

課題とは

WebCTには学生に提出させるレポートを扱う「課題」ツールが用意されています。「課題」ツールにデザイナー(コース作成者)がレポートの内容を作成し、学生にその内容を公開することでレポート提出と評価をWebCT上で行うことができます。学生が提出したレポートの受領確認メールや、デザイナーへのメールによる通知機能もあります。

このTIPSは以下の内容を含んでいます。

- 🚩 課題の設定
- 🚩 課題関連資料のインポート

準備として

1. 課題ツールをコースに追加します。
2. ホームページに追加した課題をクリックします。すると課題の画面が表示されます。
3. 表示モードになっている場合は「編集」モードにします。「編集」のラジオボタンをクリックします。すると課題の編集画面が表示されます。
4. 「課題オプション」の下の「追加」をクリックします。すると「課題の追加」の画面が表示されます。
5. 「課題のタイトル」のテキストボックスにタイトルを入力して、「追加」をクリックします。すると課題の編集画面が表示され、入力したタイトルが表示されます。
6. 課題のタイトルをクリックします。すると「課題情報」の画面が表示されます。
7. 「課題設定の編集」の下の「設定」をクリックします。すると「課題設定」の画面が表示されます。

課題の設定

課題を追加した後、利用できるようにするには、課題を設定しなければなりません。

課題を設定するときを決めなければならない項目は下記の5つです。

- 1 基本設定
- 2 有効期限
- 3 通知
- 4 回答
- 5 結果

1 基本設定

課題の基本設定は「タイトル」「インストラクション」「最高点」があります。

● タイトル

課題のタイトル

● インストラクション

課題の内容や提出するファイル形式の指定、提出する課題のファイルの名前の付け方等

● 最高点

課題の点数をつける。点数は半角数字で指定します。

2 有効期限

課題の有効期限を決めます。「開始日時」「締切日」「打切日時」の設定があります。

● 開始日時

課題を公開する日時を決めます。選択肢は「今すぐ」と「日時を指定」があります。「日時を指定」にした場合はその日時にならないと課題を公開しません。

今すぐ

日時を指定(ドロップダウンリストから選択)

● 締切日

課題の締切日の設定は「無制限」「日時を指定」があります。但し「無制限」にした場合は、学生が課題を提出しても採点できません。「無制限」にした場合、学生全員が課題を提出し終えたら、締切日を「日時を指定」に変更してからでないと採点することができません。

無制限

日時を指定(ドロップダウンリストから選択)

● 打切日時

課題の締切日を過ぎた後、「締切後提出を許可しない」設定と「締切後提出を許可」設定があります。但し、この設定は課題の「締切日」を「日時を設定」にした場合しか設定できません。「締切後の提出を許可」にした場合、設定は「無制限」と「日時を指定」があります。

締切後提出を許可しない

締切後提出を許可

無制限

日時を指定(ドロップダウンリストから選択)

有効期限	
開始日時	<input checked="" type="radio"/> 今すぐ <input type="radio"/> 日時を指定: 2003年10月2日15時00分
締切日	<input type="radio"/> 無制限 <input checked="" type="radio"/> 日時を指定: 2003年7月31日17時00分
打切日時	<input checked="" type="radio"/> 締切後提出を許可しない <input type="radio"/> 締切後提出を許可 <input checked="" type="radio"/> 無制限 <input type="radio"/> 日時を指定: 2003年10月2日15時00分

3 通知

課題が提出されたときに、受領確認のメールを学生に通知するか、または提出状況をデザイナーにメールで通知するかの設定です。

● 学生への通知

学生へ受領確認を「メールで知らせる」「知らせない」の設定があります。

メールで知らせる

知らせない

「メールで知らせる」を設定した場合は学生が課題を提出する際に下記の「」内のメッセージが課題を提出の際に表示されます。

設定課題が無事提出されたときに通知を受けたい場合は、電子メールアドレスを入力してください。

学生がメールアドレスを入力すると、提出した後、下記のようなメールが学生の元に届きます。

* 学生への通知のメール一例：

```

送信者： WebCT@choutest.WebCT.Course
        ( WebCT@コース ID.WebCT.Course )
件名： 課題：日本語の表記
        (ツール名：課題のタイトル名)
内容： 課題 日本語の表記 は提出されました。
        締切日まではこの課題をいつでも更新することができます。
        (複数回提出を許可した場合)
        提出されたファイル： chou001.txt
  
```

● インストラクタへの通知

学生が課題を提出した時に「学生が課題を提出したらインストラクタに通知する」設定と「知らせない」設定があります。

学生が課題を提出したらインストラクタに通知する。

(インストラクタのメールアドレスをテキストボックスに入力します)

知らせない

インストラクタのメールアドレスを入力すると、学生が課題を提出した時に、下記のようなメールがデザイナーに届きます。

* デザイナーに届くメール一例：

```

送信者： chou001@choutest.WebCT.Course
        ( 学生 ID@コース ID.WebCT.Course )
件名： WebCT 課題ツール---日本語の表記 ( chou001 )
        ( WebCT 課題ツール---課題のタイトル名 ( 学生 ID ) )
内容： 課題 日本語の表記 はすでに エミット太郎 により提出されてい
        ます。
        提出されたファイル： chou001.txt
  
```

通知	
学生への通知	<input type="radio"/> メールで知らせる。 <input checked="" type="radio"/> 知らせない。
インストラクタへの通知	<input type="radio"/> 学生が課題を提出したらインストラクタに通知する。 <input type="radio"/> インストラクターのメールアドレス: <input type="text"/> <input checked="" type="radio"/> 知らせない。

4 答案

課題の提出を「複数回提出を許可」する設定と「複数回提出を許可しない」設定があります。

「複数回提出を許可」にすると、学生は提出期限まで提出した課題を取り下げることが可能になります。

複数回提出を許可

(採点は提出期限まで行われません)

複数回提出を許可しない

答案	
複数回提出	<input type="radio"/> 複数回提出を許可(締切日時以後でないと採点は行われません) <input checked="" type="radio"/> 複数回提出を許可しない

5 結果

採点した課題の結果を学生に知らせる方法を設定します。

「得点の通知」設定と「カラムの公開」設定があります。

● 得点の通知

学生への得点の公開方法を設定します。どれか1つ選択します。

課題が採点され次第、得点が通知されます

有効期限が過ぎ、かつ課題が採点され次第、得点が公開されます

得点を通知しない

● カラムの公開

学生管理の成績表の課題に対応するカラムを公開することで、採点済の課題の点数を学生に知らせることができます。

カラムを学生に公開するには、予め My Grade ツールを追加しなければなりません。カラムを公開する場合は「はい」、カラムを公開しない場合は「いいえ」を選択します。

はい

いいえ

結果	
得点の通知	<input type="radio"/> 課題が採点され次第、得点が通知されます <input type="radio"/> 有効期限が過ぎ、かつ、課題が採点され次第、得点が公開されます。 <input type="radio"/> 得点を通知しない
カラムの公開	成績カラムを公開し、学生に自分の成績表(My Grade) ツールで確認できるようにします。成績カラムの公開は学生管理ページ(コース管理→学生管理)からもコントロールできます。 <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ

¹ 管理者の設定によっては、「通知」の機能が使えない場合があります。

課題関連資料のインポート

課題のインポートを使用すると、学生に参照させたい論文や資料などの課題に関連するファイルをインポートすることができます。

ファイルをインポートする

添付するファイルは事前に WebCT のサーバに「My-Files」に追加するか、課題のインポートの所で WebCT のサーバに「My-Files」にアップロードする方法があります。以下の方法は「課題」ツールのインポートの所でファイルをアップロードする方法を提示します。

1. ホームページにある「課題」をクリックします。すると課題の画面が表示されます。
2. 「表示」モードになっている場合は「編集」モードにします。「編集」のラジオボタンをクリックします。すると課題の編集画面が表示されます。
3. ファイルをインポートする課題のタイトルをクリックします。すると「課題情報」の画面が表示されます。
4. 「課題オプションの編集」の下に「ファイルのインポート」の「ブラウズ」をクリックします。すると「WebCT ブラウザ」の画面が表示されます。
5. 「アップロード」をクリックします。すると「アップロード」の画面が表示されます。
6. 「ファイル名」の所の「参照」をクリックします。すると「ファイルの選択」の画面が表示されます。
7. 添付したいファイルを指定して、「開く」をクリックします。すると「ファイル名」のテキストボックスにパスが自動に入力される状態になります。
インポートできるファイル数は無制限
ブラウズできるファイルの種類：
画像 jpg gif png ...等
アプリケーション：ワード・エクセル・テキスト・html 等
8. 「アップロード」をクリックします。すると作成したファイルが My-Files に保存されます。
9. アップロードしたファイルの横のラジオボタンのチェックが自動的にされますので、そのまま「ピック」をクリックします。
10. すると「課題設定」の画面の「ファイルのインポート」の「ファイル名」のテキストボックスにファイルのパスが自動に入力される状態になります。
11. 「インポート」をクリックします。すると「課題設定」の画面が表示され、インポートしたファイルが表示されます。

インポートしたファイルを正しく表示する

課題にインポートしたテキストファイルは「My-Files」のフォルダに保存され、ファイルが正しく表示されるかどうかは「ファイル管理」でファイル名をクリックすればファイルの内

容が表示されるので確認することができます。

1. ナビゲーションバーの「ファイル管理」をクリックします。すると「ファイル管理」の画面が表示されます。
2. My-Files にインポートしたファイルが保存されているはずですが、インポートしたファイルをクリックします。すると画面にファイルの内容が表示されます。
3. もし文字化けをしているようであれば、文字コード変換を行ってください。WebCT で利用するテキストファイルは、文字コードが UTF8 でなければいけません。
4. 「ファイル管理」画面で、文字コード変換を行うファイル名の前にあるチェックボックスをクリックして、「ファイルオプション」下のリストボックスから「キャラクタセットの変換」を選択して、「Go」をクリックします。
5. 「キャラクタセットの変換」画面が表示されるので、ドロップダウンリストから指定したファイルの文字コードを選択します。（たいていの場合は、日本語 (Shift-JIS) です）
6. 指定した後、「プレビュー」ボタンをクリックします。ファイルが文字化けせずに正しく表示されているようであれば、「変換」ボタンをクリックします。すると、「ファイル管理」の画面に戻り、ファイルの文字コードが WebCT の中で正しく表示できる文字コード (UTF-8) に変換されます。

関連ファイルを削除する

課題にインポートしたファイルを削除します。

1. ホームページにある「課題」をクリックします。すると課題の画面が表示されます。
2. 表示モードになっている場合は「編集」モードにします。「編集」のラジオボタンをクリックします。すると課題の編集画面が表示されます。
3. 関連ファイルを削除したい課題のタイトルをクリックします。すると「課題情報」の画面が表示されます。
4. 削除したいファイルのチェックボックスにチェックを入れ、右側のオプションの下の「削除」をクリックします。
5. すると警告が表示され「警告：選択したファイルがすべて削除されます。よろしいですか？」の下の「OK」をクリックします。するともう一度警告が表示されます。最後の警告「選択したファイルがすべて削除されます。よろしいですか？」の下の「OK」をクリックします。これでファイルの削除ができました。

このティップスは以下の環境で確認しました。

サーバ : RedhatLinux 7.X

クライアントOS : WindowsXP

クライアントブラウザ : IE6.0sp1

(2003年10月6日 周孟青作成)